

2022

Be with all

事業トピックス報告

Special Olympics *Nippon*



Contents

2022年度事業トピックス	<u>4</u>
2022年度事業レビュー	<u>6</u>
大会事業	<u>8</u>
地区組織への支援	<u>19</u>
SOアスリートへの支援・育成	<u>28</u>
ユニファイドスポーツ® 普及	<u>31</u>
Be with all® 事業	<u>34</u>
広報・啓発事業	<u>49</u>
2022年度受賞歴	<u>54</u>



Special Olympics Nippon
HIROSHIMA 2022
National Summer Games

Power of Smile
～だれもが輝ける場所へ。～

略称について/用語説明

■ 略称

SO	スペシャルオリンピックス
SON	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
SOI	スペシャルオリンピックス国際本部

■ 用語説明

Be with all	2020-2025年のSON新ビジョンのスローガン。 “多様な人々が生きる社会”を表現
ユニファイド (ユニファイド活動)	知的障害のある人とない人がスポーツ、教育、健康、コミュニティ形成に関する多くのプログラムを通じて、お互いに相手の個性を理解し合い支え合う関係を築いていく取り組み
HAP(ハップ)	Healthy Athlete Programの略称



2022年度事業トピックス

Topics

2022年度事業トピックス

Be with all 事業の充実

1. アスリートアンバサダー

2期目を迎え、人への伝え方、お話の聞き方をプロの方から学び、その実践として、SON事業の司会進行やスペシャルオリンピックスを伝える配信番組制作への取り組みを行う等、アスリートの可能性が広がる事業となった。

2. 中京大学連携

産官学連携の締結を結び、自治体、学生、企業とともに早速実践的なイベントを開催することで地域ネットワークを広げることができた。また、地域のみならず、中京大学学生のSONへの主要事業への参加促進につなげるため、ナショナルゲームへの学生ボランティア受け入れや広報活動を行った。

3. B.LEAGUE連携

2018年からパートナーシップを締結し連携してきたBリーグと、本部同士の連携だけでなく“地域で共に生きていく”クラブチームと地区組織が相互協力し、様々な事業展開を目指す第2フェーズプロジェクト「Challenge with ALL」を発足。北海道、島根、沖縄のクラブチームと連携をスタートさせました。

4. フレンズミーティングの実施

トヨタ自動車株式会社、ソフトバンク株式会社と開催し、「社会がアスリートを知り、アスリートが社会を知る」ための機会を創出し、交流を深めた。

外部の表彰

1. 松田妙子賞
2. Golisano Awardの受賞





2022年度事業レビュー

Review

2022年度事業レビュー

スペシャルオリンピックス日本のアクションプラン2021-2025における事業領域において、本年は以下のことに取り組みました。

<p><イノベーション事業> Be with all® 事業</p>	<p>①企業・団体との協働事業 スポンサー企業とのフレンズミーティングや、オンライントレーニング、各社での講演等を実施。Bリーグとの共同プロジェクトの発足。オンラインイベント参加した社員とアスリートがナショナルゲームの会場で対面する等、イベントをきっかけとした、交流を生み出すことができた。また、各地区組織とBリーグクラブチームの連携事業において地元支援学校との連携や自治体への後援・補助金申請等、地区組織の活動の充実化にもつながった。</p> <p>②教育機関への普及と国・自治体との連携 中京大学との包括連携協定締結し産官学連携トークイベントの開催を通しての自治体・地区組織等の関係構築、学生のナショナルゲームボランティア参加を通して、学内関係者へのSO理解促進につながった。</p> <p>③広報活動 第2期アスリートアンバサダーの定期ミーティングの内容充実化を図り、ナショナルゲームでのアンバサダーの活躍の場の創出により、アスリートが自信をつけると同時にSONについて発信できる場を多く生み出すことができた。</p>
<p><イノベーション事業> ICTを活用した事業推進</p>	<p>オンラインボウリング記録会等の開催し、競技部会主体での運営及びローアビリティアスリートが参加しやすいイベントを創出した。</p>
<p><スポーツ事業> スポーツ活動の充実</p>	<p>①ユニファイドスポーツ®の推進 小・中・高校等4校でのユニファイドスポーツ®普及（フロアボールの体験会）を開催。フロアボール連盟との覚書締結・業務提携を行い各地区への新競技普及のための体制を構築できた。</p> <p>②コーチ研修制度の充実 フロアボールコーチングアカデミーを開催し、地区組織関係者の新競技への理解・促進を図ることができた。</p>
<p><スポーツ事業> 持続可能な競技会/ 大会の開催</p>	<p>2024年冬季ナショナルゲームの分散開催に向けての体制構築。</p>



大会事業

— ナショナルゲーム広島

Games — National Games Hiroshima

大会事業・ナショナルゲーム広島



Special Olympics Nippon
HIROSHIMA 2022
National Summer Games

Power of Smile

～だれもが輝ける場所へ。～

2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島が11月4日～6日に開催されました。詳細は活動報告ページをご覧ください。

日時	2022年11月4日（金）～6日（日） 11月4日（金） 開会式 11月5日（土） 競技予選・決勝 / 表彰 11月6日（日） 競技決勝 / 表彰 / 閉会式
開催地	広島県内各所（広島市、呉市、三原市、北広島町）
実施競技/会場	12競技8会場（内、自転車はデモンストレーション）
参加者数	SOアスリート・パートナー：826名 役員・コーチ：482名（団長、追加スタッフ含む） ボランティア：延べ 4,300名
大会特設サイト	https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima
活動報告	新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、4年ぶりのナショナルゲームの開催となり、47地区組織より、1,308名の選手団が集った。



採火式・トーチランファーストレグ・分火式の実施

4月2日（土）、2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島の採火式・トーチランファーストレグ・分火式を実施いたしました。

採火式では、広島平和記念公園（平和の灯）にて大会火を拝受した後、トーチリレーを実施、その後、広島県立総合体育館にて分火式を行いました。

事業報告

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/3d9d00bd71e030a2526cc2f84f35f575.pdf>



大会事業・ナショナルゲーム広島

100日前イベント

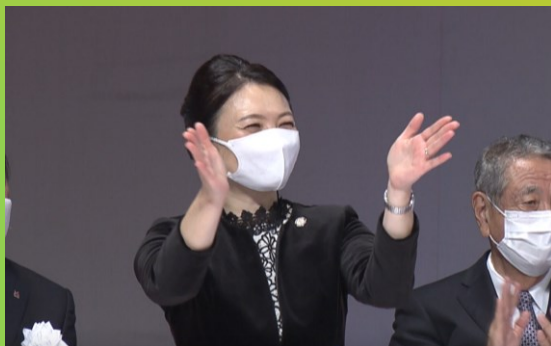
2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島開催に向け、7月29日、広島市にて100日前イベントを実施いたしました。当日はカウントダウンボードの除幕式も行いました。除幕式には、広島市の松井一實市長や、有森裕子理事長、広島県出身でSONドリームサポーターの平岡拓晃氏、また大会サポーターの広島ドラゴンフライズ 朝山正悟選手らが出席しました。大会100日前スペシャルイベントでは、有森理事長、平岡氏、朝山選手のトークショーを実施、また、マツダスタジアムで行われたPRイベントでは、有森理事長が始球式を行い、大会に向けてPRしました。



大会特設サイト	https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima
活動報告	https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima/post/%E5%A4%A7%E4%BC%9A100%E6%97%A5%E5%89%8D%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E3%82%92%E9%96%8B%E5%82%AC%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F

大会事業・ナショナルゲーム広島

大会期間中（11月4日～6日）の様子 開会式



大会事業・ナショナルゲーム広島

大会期間中（11月4日～6日）の様子 全12競技とボランティア参加



大会事業・ナショナルゲーム広島

大会期間中（11月4日～6日）の様子 閉会式



大会事業・ナショナルゲーム広島

SONドリームサポーター、大会サポーター



SONドリームサポーター
平岡拓晃 氏



SONドリームサポーター
玉田圭司 氏



SONドリームサポーター
小塚崇彦 氏



大会サポーター
広島東洋カープ 前監督
緒方孝市 氏



大会サポーター
元陸上選手
為末大 氏



大会サポーター
広島ドラゴンフライズ
朝山正悟 選手



大会サポーター
サンフレッチェ広島FCアンバサダー
森崎浩司 氏



大会サポーター
サンフレッチェ広島レッジーナ
近賀ゆかり 選手

A large, light gray background logo featuring a stylized globe with several human figures in various athletic poses (running, jumping, etc.) arranged around it. The figures are composed of simple geometric shapes like lines and circles.

大会事業－選手団の派遣

Games —

World Games Berlin and Unified Cup Detroit ,USA

大会事業・選手団の派遣

2023年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ベルリンへの選手団派遣準備を進めております。

開催期間：2023年6月17日～6月25日



SPECIAL OLYMPICS
WORLD GAMES
BERLIN 2023

大会公式ホームページ
(英語)

<https://www.en.berlin2023.org/>

日程	活動
2022年	
12月17日 (土)	コーチミーティング① (zoom) オリエンテーション
2023年	
1月7日 (土) ~9日 (月)	合宿①：合同 (東京都)
3月18日 (土) ~20日 (月)	合宿②：合同 (愛知県)
4月28日 (金) ~30日 (日)	合宿③：チーム競技 (愛知県)
5月13日 (土) ~14日 (日)	コーチミーティング② (zoom)
6月12日 (火)	日本選手団出発 (予定)
6月17日 (土) ~25日 (土)	開会式、競技、閉会式
6月27日 (火)	帰国、解団式

大会事業・選手団の派遣

2022年スペシャルオリンピックス ユニファイドカップ・デトロイト（米国）へ派遣を検討していましたが、米国における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、派遣中止としました。

大会開催期間：2022年7月31日～8月6日

大会への派遣を中止とした為、代替試合として、トヨタ自動車様、名古屋グランパスエイト様にご協力いただき、豊田スタジアム（愛知県豊田市）にて、名古屋グランパスアカデミー U-15と親善試合を実施いたしました。

大会公式ホームページ
(英語)

<https://www.specialolympics.org/unified-cup-2022?locale=en>



TOYOTA

日程	活動
2022年	
4月9日（土）	キックオフ（福島県郡山市）
5月3日（火）～5日（木）	選手団合宿（愛知県豊田市）
7月2日（土）	練習試合（福島県郡山市）
9月23日（金）～25日（日）	親善試合（愛知県豊田市）





地区組織への支援

Supporting and developing our Sub-Programs

地区競技会支援

下記図の地区に対し、総額400,355円の助成金の交付を行いました。

地区名	競技会開催日程	競技会名
神奈川	2022年5月1日～21日	2022 年第23 回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会
兵庫	2022年6月26日	スペシャルオリンピックス日本・兵庫 2022年 第14回テニス競技会
新潟	2022年10月1日～23日	2022年 SON・新潟 ボウリング・卓球 地区競技会

スポーツプログラム再開支援

2022年度の支援実施はありませんでした。

コーチクリニック（CC）

2021年度よりオンラインCC本格始動し、2022年度はオンラインで計18回実施しました。

オンラインコーチクリニック更新講習			オンラインコーチクリニック GOA			オンラインコーチクリニック ユニファイドスポーツ		
実施	日程	参加人数	実施	日程	参加人数	実施	日程	参加人数
第1回	2022年1月15日	106	第1回	2022年2月26日	39	第1回	2022年1月26日	33
第2回	2022年1月19日	77	第2回	2022年3月9日	23	第2回	2022年2月19日	17
第3回	2022年6月8日	70	第3回	2022年4月23日	74	第3回	2022年3月19日	7
第4回	2022年9月17日	86	第4回	2022年5月25日	93	第4回	2022年4月20日	8
第5回	2022年10月5日	62	第5回	2022年8月27日	196	第5回	2022年5月21日	1
第6回	2022年11月26日	96	第6回	2022年11月23日	118	第6回	2022年7月2日	9
計		497名	計		543名	計		75名

*GO・A…ゼネラルオリエンテーリング & アスリート理解

トレーナー養成講座

スペシャルオリンピックス活動の普及とコーチ育成を掌るトレーナーと SON、またはトレーナー間の情報交換およびスキルアップを目的として実施しました。

開催日時	2022年7月2日（土） 14:00～16:00
参加人数	4名
内容	プレゼンテーション研修

開催日時	2022年9月4日（日） 10:00～16:00
参加人数	8名
内容	リフレクション研修、ファシリテーション研修

TOYOTA様 コーチングセミナー

SONのパートナー企業であるトヨタ自動車様のご協力により、トヨタ自動車運動部のコーチの方々に、SONのコーチ、ボランティアの方々に向けたコーチングセミナーをオンラインにて実施いたしました。

開催日時	第1回：2022年 6月21日（火） 20：00～21：00 第2回：2022年10月18日（火） 20：00～21：00
連携企業	トヨタ自動車様
講師/内容	第1回：大神 雄子様 / 内容：コミュニケーション （女子バスケットボール部アンテロープス ヘッドコーチ） 第2回：安永 淳一様 / 内容：メンタルサポート （陸上長距離部 元ヘッドコーチ）
参加対象者	SONのコーチ、ボランティア、ボランティア
参加人数	第1回：120名 / 第2回：130名



地区組織への支援

健康推進事業

アスリート、トレーナー、コーチの方へ、オンラインを通じたオンラインセミナーを実施しました。

2022年度は計3回実施し、ヘルシー・アスリート・プログラムの生活習慣病と栄養、足関節の重要性、聴覚の3部門にフォーカスしました。

トレーナー・コーチ対象

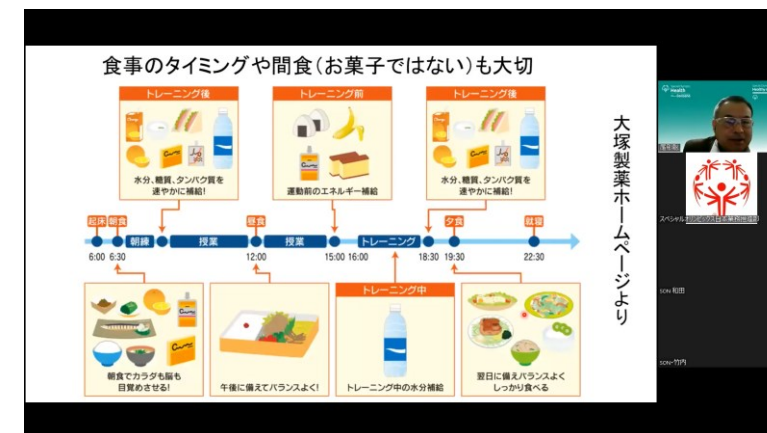
オンラインヘルスセミナー（全3回）
※18～20ページ参照





トレーナー・コーチ対象 第1回オンラインヘルスセミナー

SON・スポーツウェルネスチームがトレーナー、コーチを対象にオンラインヘルスセミナーを開催しました。



参考資料	https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/df0b0c672389360df1e8c7697f204985.pdf
------	---

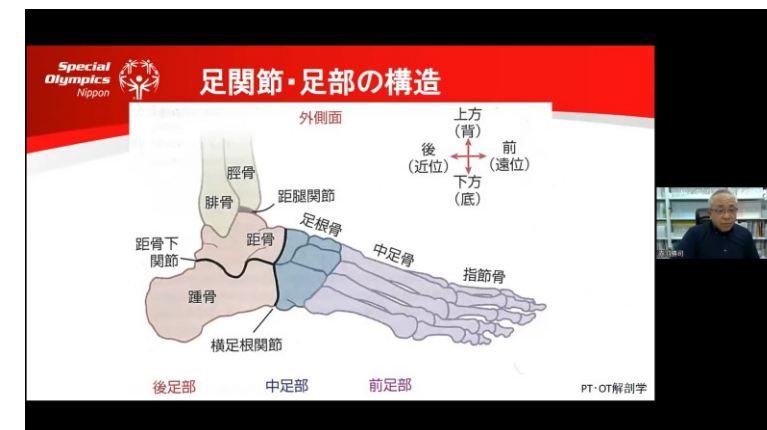
開催日時	2022年3月16日 (水) 19 : 30 ~ 20 : 15
参加人数	95名
講師	尾形 聡氏 (SON クリニカルディレクター)
テーマ	SOアスリートの生活習慣病の現状とスポーツ栄養食について
内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ SOアスリートの健康状況から分かる生活習慣病 ■ スポーツ栄養食 ■ Healthy AthletesおよびHealth Promotionの紹介 ■ 過去のスクリーニングデータ結果のデータ紹介

トレーナー・コーチ対象 第2回オンラインヘルスセミナー

SON・スポーツウェルネスチームがトレーナー、コーチを対象にオンラインヘルスセミナーを開催しました。

参考資料

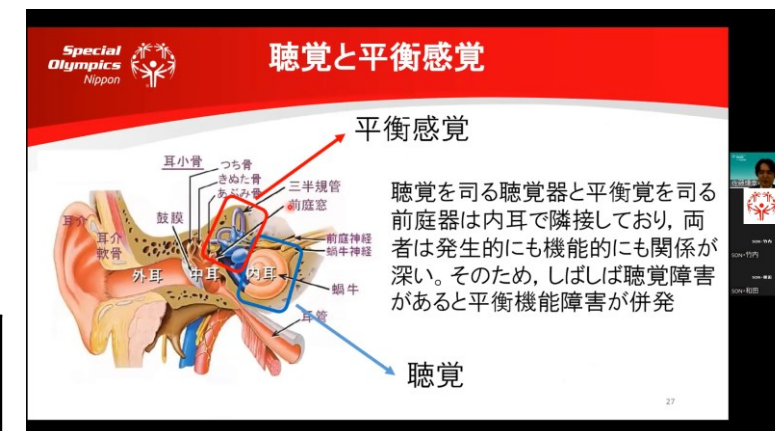
<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/5f90c2ff4190a64218c5c3f714af9974.pdf>



開催日時	2022年5月26日（木） 19:30～20:15
参加人数	161名
講師	赤羽 勝司氏（SON クリニカルディレクター）
テーマ	スポーツにおける足関節の重要性
内容	<ul style="list-style-type: none">■ スポーツにおける足関節の重要性■ Healthy AthletesおよびFit Feet部門の紹介■ 過去のスクリーニングデータ結果のデータ紹介

トレーナー・コーチ対象 第3回オンラインヘルスセミナー

SON・スポーツウェルネスチームがトレーナー、コーチを対象にオンラインヘルスセミナーを開催しました。



参考資料

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/7c8fe0e617e7d79b9c0e435c35069189.pdf>

開催日時	2022年7月14日（木） 19：30 ～20：15
参加人数	117名
講師	佐藤 輝幸 氏（Healthy Hearing部門 クリニカルディレクター）
テーマ	スポーツにおける聴覚、耳周囲外傷
内容	<ul style="list-style-type: none">■ スポーツにおける聴覚の役割および耳周囲外傷について■ Healthy AthletesおよびHealthy Hearingの紹介■ 過去のスクリーニングデータ結果のデータ紹介

The background features a large, light gray circular logo. Inside the circle, there are several stylized human figures in various dynamic poses, suggesting movement and athleticism. The figures are composed of simple lines and shapes. At the bottom center of the circle, there is a registered trademark symbol (®).

SOアスリートへの支援・育成

Supporting and developing SO Athletes

SOアスリートへの支援・育成（ALPs）



アスリートストーリー発表会

アスリート・リーダーシップ・プログラム（ALPs）の一環として、昨年に引き続き、SOアスリートの発信・交流の場として、アスリート自身が作り上げていく「アスリートストーリー発表会2022」を開催しました。

スポーツ庁・室伏長官をスペシャル審査員としてお招きし、日頃からアスリートを応援していただいている多くの方々、また、SONをご存じなかった方にもご視聴いただき、SOアスリートの熱い想いを届けることができました。



開催日時	2022年9月10日（土）10：30～12：30
参加アスリート	全国SON地区より10名
参加人数	SONアスリート 10名、審査員 7名、司会 3名
同時視聴者数	69名（YouTube Live配信） 680回（YouTube 視聴回数）
表彰内容	最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞（各1名）
告知サイト	https://www.son.or.jp/stories/news/20220813-athlete-story-contest/



SOアスリートへの支援・育成 (ALPs)

アスリートストーリー発表会

リハーサル/バーチャルユニファイドミーティング

アスリートストーリー発表会に先駆け、アスリート（発表者）とトヨタ社員様（アドバイザー）によるリハーサルを実施いたしました。リハーサル後には、SOアスリートとトヨタ社員がペアのグループを作り交流しました。リハーサルでのアスリートのスピーチを見ていたトヨタ社員様からフィードバックを頂くなど、本番に向けたエールを送って頂いた他、お互いの趣味や好きな物についても話をし、終始楽しい雰囲気で開催しました。

開催日時	2022年9月3日（土） 14：00～16：00
ご協力	トヨタ自動車株式会社
参加人数	トヨタ自動車社員様：11名 SOアスリート：10名





ユニファイドスポーツ®普及

Unified Sports®

コーチ研修制度

オンラインによるコーチクリニックを始動しました。
従来のコーチ研修の内容「ゼネラルオリエンテーションアスリート理解」に加えて「ラーニングポータル」（SOI世界共通の学習システム）を監修し、国内のコーチ研修制度の中にユニファイドスポーツの内容を盛り込みました。

ユニファイドCC

コーチクリニックを6回実施し、受講者数は75名となりました。
SON公式SNSにて事前告知、公式ホームページへの誘導、申込案内を行いました。

第1回	2022年1月26日	33名
第2回	2022年2月19日	17名
第3回	2022年3月19日	7名
第4回	2022年4月20日	8名
第5回	2022年5月21日	1名
第6回	2022年7月2日	9名



ユニファイドスポーツ® 普及・学校連携

Special
Olympics
Nippon



体育・総合的な学習	<p>北海道 札幌市立平岸小学校 体育・総合的な学習（対面）</p> <ul style="list-style-type: none">■ 日程・競技：2022年6月6日（月）～2022年6月30日（木）、フロアボール■ 対象 6年1組：38名 6年2組：39名 1学年：88名
道徳授業地区公開講座 講演会	<p>東京都 江戸川区立二之江小学校 道徳公開講座にて講演会を開催（対面）</p> <ul style="list-style-type: none">■ 日程：2022年9月3日（土）■ テーマ：「ユニファイドスポーツ（フロアボールデモンストレーション） ～個性を理解し合う関係を気付く取組み～」■ 対象：わかかさ級：12名、5年1組・2組：66名、6年1組・2組：63名 教師・学校関係者：6名（延べ147名参加）
フロアボール （体験会）	<p>神奈川県立田奈高校（対面）</p> <ul style="list-style-type: none">■ 日程・競技：2022年10月19日（水）、フロアボール■ 対象：1学年45名、2学年52名
体育・市民科	<p>東京都 品川区立中延小学校（対面）</p> <ul style="list-style-type: none">■ 日程・競技：2022年10月15日（土）～11月30日（水）、フロアボール■ 対象：5学年、6学年：23名、3組（特別支援級）：11名



Be with all[®] 事業

Be with all[®] Projects

企業連携1 Be with all「Zoomで楽しくユニファイドトレーニング 第1～3弾 supported by ANYTIME FITNESS」

2020年度から、コロナ禍でエニタイムフィットネス様の店舗でユニファイドトレーニングが実施できない代わりに、オンライン上で自宅で楽しくできるオンライントレーニングを実施いただいております。2022年度は3回実施しました。



開催日時	2022年5月14日（土）10:00～11:40 2022年7月16日（土）11:00～11:40 2022年9月3日（土）11:00～11:40
連携企業	Fast Fitness Japan様
参加対象者	SON関係者 (パートナー、コーチ、ボランティアなども含む)
内容 / 参加人数	5月 内容：持久力 参加人数：35名 7月 内容：柔軟性 参加人数：30名 9月 内容：筋力アップ 参加人数：23名



企業連携 2 アルバルクSOデー ハーフタイムPR

3月20日（日）、アルバルク東京WE RED DAY supported by TOYOTAにおいて、スペシャルオリンピックスデーを開催いただきました。

当日は会場内にSOブースを設置いただき、応援旗に来場者からナショナルゲーム広島に出場するSOアスリートに向けた応援メッセージを書きいただき、ユニファイドボールロゴ入りマスクをプレゼントしました。また、試合のハーフタイムには、アルバルク東京・チアの皆さんとオンライン練習を重ねてきたSON・東京の競技チアが動画で参加し、『YOUR SONG』に合わせてパフォーマンス共演しました。さらに、SONドリームサポーターの小塚崇彦氏と渡邊SON常務理事がコートに登場し、ユニファイドスポーツ[®]やナショナルゲーム広島のPRを行いました。

開催日時	2022年3月20日(日)
連携企業	アルバルク東京様、トヨタ自動車様
参加人数	アルバルク東京の試合の観客
内容	<ul style="list-style-type: none">■ アルバルク東京チアとSON東京の競技チア共演■ ナショナルゲーム広島のPR

TOYOTA



企業連携3 TOYOTA フレンズミーティング

SONナショナルパートナーであるトヨタ自動車株式会社（以下トヨタ）様と3月5日10時より、Zoomにてフレンズミーティングを開催いたしました。

フレンズミーティングは、2部構成で行い、前半の「クルマづくりを見てみよう！」では、トヨタ様からクルマづくりに関するオンライン授業を実施いただき、映像を交えながら楽しく学びました。後半はトヨタ社員の皆様と、SOアスリートの交流会に移る前には、元トヨタラグビー部で日本代表選手であった松下馨氏を中心に、参加者全員でストレッチを行いました。

開催日時	2022年3月5日（土）10：00～11：00
連携企業	トヨタ自動車様
参加人数	トヨタ自動車社員 25 名 SON アスリート 27 名
内容	■第1部 トヨタ会館オンライン授業「クルマづくりを見てみよう！」 ■第2部 トヨタ社員の皆さまとの交流会
事業報告書	https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/7971966df4d20c182174203207ad510d.pdf



企業連携 4 トヨタ硬式野球部 連携プロジェクト

SONナショナルパートナーであるトヨタ自動車株式会社（以下トヨタ）様の運動部である硬式野球部とSONアスリートが年間を通じて交流し、知的障害のある・なしに関係なく、お互いスポーツに取り組んでいるアスリート同士、それぞれの目標に向かって応援し合い、お互いを高め合える関係を築き、心身共に、さらなる成長・進化を目指す企画に取り組みました。

また、競技は異なりますが、スポーツを行う上で共通して重要となる「体幹」のトレーニングをトヨタ硬式野球部の皆さんがSOアスリートにレクチャーしてくださいました。

開催日時	2022年4月22日（金）Zoom 2022年5月3日（火）対面@トヨタスポーツセンター 2022年7月7日（木）Zoom 2022年8月26日（金）Zoom 2022年10月23日（日）Zoom
連携企業	トヨタ自動車様
参加人数	トヨタ自動車硬式野球部 3名 SON アスリート 5名
内容	目標宣言、体幹トレーニング、質疑応答等

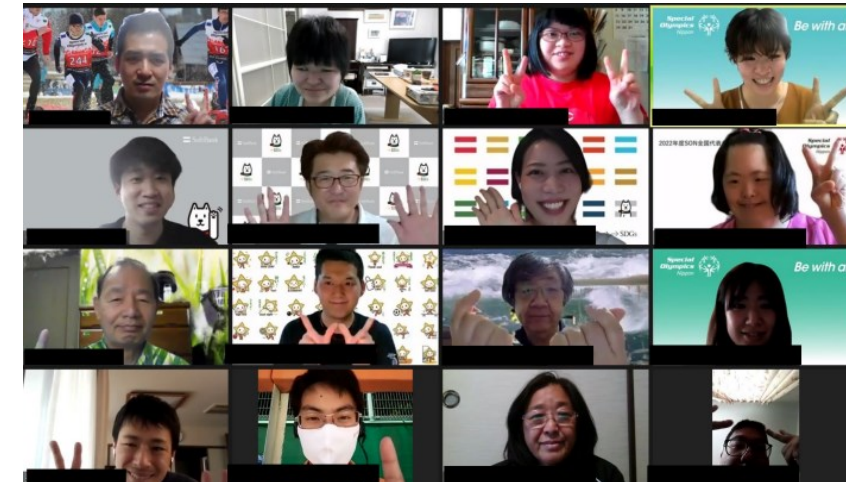


企業連携 5 Softbank フレンズミーティング

SONナショナルパートナーであるソフトバンク株式会社（以下、ソフトバンク）と5月21日にフレンズミーティングを開催しました。フレンズミーティングは、2部構成で行い、前半は、ソフトバンク様事業の紹介、そして、SNS の裏アカウント使用によるトラブルを題材にした動画を視聴し、正しいスマートフォンの使い方を学ぶワークショップを実施いただきました。合間に、ソフトバンク社員・ブラインドサッカー日本代表（B2/B3 クラス）の加渡 主悟（かど じゅお）氏と、参加者全員でストレッチを実施しました。後半の交流会では、ソフトバンク社員の皆様と SOアスリートが事前に募集していた質問への回答や、交流の感想、ソフトバンクとのつながり等について積極的に質問や感想が述べられました。



開催日時	2022 年 5月21日（土） 10：00～11：10
連携企業	ソフトバンク様
参加人数	ソフトバンク株式会社社員 3 名 SOアスリート、ファミリー、事務局スタッフ 14 名
内容	■ 第1部 ソフトバンクってどんな会社？、正しく使おう SNS,スマートフォン ■ 第2部 ソフトバンク社員の皆さまとの交流会
事業報告書	https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/2debf21b0efc8ee7ea86d84b197ab6d9.pdf





競技団体との連携 B.LEAGUE Challenge with ALLプロジェクト

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ

(B.LEAGUE) の社会的責任イニシアティブであるB.LEAGUE Hopeは、共同プロジェクト「Challenge with ALL」を発足し、2022年5月28日（土）には日本生命 B.LEAGUE FINALS 2021-22 GAME1 の会場にて、「Challenge with ALL」の発足式を開催しました。これにより日本各地のスペシャルオリンピックス日本地区組織とB.LEAGUEクラブとが連携し、地域活動による繋がりを通じてインクルージョン社会の実現を推進します。

次ページにChallenge with ALLで取り組んだ活動を記載しております。



特設サイト	https://www.bleague.jp/b-hope_son/
お知らせ	https://www.son.or.jp/stories/news/20220530-be-with-all-b-league/

①SON×B.LEAGUE Hope みんなでダンス企画に参加しよう！

「日本生命 B.LEAGUE FINALS 2021-22」を盛り上げるべく、SNSを活用したダンス企画を実施しました。

本企画にあたり、SONドリームサポーターの安藤美姫氏が参加。GLAYのTERUさんがSOアスリートへのエールを込めて書き下ろしたSON公式応援ソング『YOUR SONG』に合わせて、安藤美姫氏が本企画のためにダンスの振付を考案し盛り上げてくださいました。

SONの10地区約90名のアスリート、コーチ等とB.LEAGUEの21クラブが参加、ダンス動画をSNS投稿することで、B.LEAGUEファイナル終盤戦を盛り上げました。投稿動画は1本の動画にして、B.LEAGUEファイナルの会場にあるB.Hope展示ブースで2日間上映しました。

ダンス動画

①<https://youtu.be/ZVCkyqx2cmA>

②<https://www.youtube.com/watch?v=pOWW6UwTDvk>



②Challenge with ALL SON・北海道×レバンガ北海道連携発表会見

7月18日（月・祝）に特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道（以下、SON・北海道）EKS DAY 2022イベント内で、SON・北海道とレバンガ北海道の連携発表会見を実施いたしました。本連携は、共同プロジェクト「Challenge with ALL」の初めてのエリアアクションで、11月23日（水・祝）には特別支援学校でのバスケットボールイベント、12月3日にはレバンガ北海道ホームゲームでのアスリートの就労体験・試合観戦等の連携を実施しています。



③Challenge with ALL SON・島根×島根スサノオマジック連携発表

10月16日（日）に島根スサノオマジックのホームゲームにて、試合のハーフタイムに、スペシャルオリンピックス日本・島根（以下、SON・島根）と島根スサノオマジックの連携発表・PRを実施いたしました。PRでは、SONの活動紹介のほか、SON・島根のバスケットボールプログラムでナショナルゲーム広島に出場するアスリートたちがコートにたち、大会に向けてのエールも会場から頂きました。当日SON・島根のアスリート・ファミリー等関係者19名を試合観戦にご招待いただきました。

④Challenge with ALL SON・沖縄×琉球ゴールデンキングス連携発表会見

12月10日（土）に琉球ゴールデンキングスのホームゲームにて試合前にスペシャルオリンピックス日本・沖縄（以下、SON・沖縄）と琉球ゴールデンキングスの連携発表会見・PRを実施いたしました。沖縄県での本プロジェクトの実施にあたり沖縄市が後援についています。当日はSON・沖縄のアスリート・ファミリー等関係者総勢180名を試合観戦にご招待いただきました。



教育機関との連携 中京大学 包括連携協定の締結

2022年5月2日（月）に中京大学と教育やスポーツの分野を通じ、多様な人々が生きる共生社会の実現を目指すため、包括連携協定を締結しました。

協定締結にあたり、名古屋キャンパスで行われた調印式には、中京大学からは梅村清英学長、スポーツ科学部の來田享子教授、SONからは有森裕子理事長、岩沼聡一郎理事、SONのドリームサポーターで中京大学の卒業生でもある安藤美姫氏、小塚崇彦氏が出席しました。



開催日時	2022年5月2日（月）
連携先	中京大学
報告記事	https://www.son.or.jp/stories/news/2022/0526-be-with-all-chukyouniversity/

ナショナルゲーム広島へ中京大学学生がボランティアとして参加

取り組み第1弾として、中京大学学生7名がナショナルゲーム広島へボランティアとして参加しました。



The background features a large, light gray circular logo. Inside the circle, there are stylized human figures in various athletic poses, such as running and jumping. The figures are composed of simple lines and shapes. A registered trademark symbol (®) is visible at the bottom center of the circle.

Be with all[®] 事業
– アスリートアンバサダー

Be with all[®] Projects – Athletes Ambassadors



SONアスリートアンバサダー 広報活動 (第2期)

アスリートアンバサダーは、自身がスペシャルオリンピックス活動で体験したことや想いを発信し、今よりも広く多くの方にスペシャルオリンピックス活動そしてアスリートを知っていただけるよう、年間を通した広報活動を行っています。

2022年 (第2期) の取り組み目的などを掲げ、1年間活動を行いました。



目的

- 1、アスリート自身の言葉で、経験や想いを発信し、社会の方に広く知ってもらうこと。
- 2、アスリートが、さまざまな課題にチャレンジし、乗り越え、自信につなげること。
- 3、アスリートが、事業を通してさまざまな経験をし、より広く社会を知ること。
また、関わる方々にもアスリートのことを知ってもらい、相互に理解・交流すること。

アスリートアンバサダー

伊藤 有希 (SON・山口) 、洲崎 雅裕 (SON・広島) 、田中 晴樹 (SON・福岡)

アスリートアンバサダー 詳細ページ

<https://www.son.or.jp/be-with-all/ambassador/>



SONアスリートアンバサダー 広報活動（第2期）

2022年は全10回定例ミーティングを実施し、活動の最終ゴールを「スペシャルオリンピックスを伝える番組をつくりましょう！～プロの方たちと一緒に～」とし、アスリートアンバサダーが自分のことを伝えたり、スペシャルオリンピックスをどう魅力的に発信していくか、プロの方から学びながら、今後の日常生活でも活かしていけるようなスキルを学ぶ、研修を行いました。2023年3月に番組完成を目指し、各担当テーマを決め、準備を進めています。

最終ゴール

スペシャルオリンピックスを伝える番組をつくりましょう！～プロの方たちと一緒に～

【配信】制作した番組をYouTubeで配信し、多くの方にSOを伝える。

研修内容

「インタビューって何？」研修（人のお話の聞き方について）

「自分のことを知って、自分のことを話す」研修

「自分の言葉で“伝える”アナウンス」研修（お話し仕方について）※講師：豊田 順子氏（日本テレビアナウンサー）



会議・イベント活動

2022年3月に開催された、各地区組織の代表者の方々が参加する「全国代表者会議」で、司会進行と自己紹介を発表しました。

また、同年9月に実施された「アスリートストーリー発表会2022」でも、司会進行と、アスリートアンバサダー活動に関する発表を担当しました。

その他にも、SONパートナー企業とのオンラインイベントで、活動PRやお礼のメッセージを担当するなど、活躍しました。



実施日	内容
2022年3月26日 (土)	「全国代表者会議」にて、司会進行と、自己紹介発表
2022年9月10日 (土)	「アスリートストーリー発表会2022」にて司会進行と、アスリートアンバサダー活動に関する発表を担当



【SONアスリートからお礼メッセージ！】



トヨタ様とのフレンズミーティングにて、参加したSONアスリートを代表し、洲崎雅裕さんがトヨタ社員様へお礼を述べました。
イベント詳細は36ページ参照

ソフトバンク様とのフレンズミーティングにて、参加したSONアスリートを代表し、伊藤有希さんがソフトバンク社員様へお礼を述べました。
イベント詳細は38ページ参照



The background features a large, light gray circular logo. Inside the circle, there are several stylized human figures in various poses, some with arms raised, suggesting a group or community. The figures are composed of simple lines and circles. At the bottom center of the circle, there is a small registered trademark symbol (®).

広報啓発事業

Communication, Education and Public Awareness

ドリームサポーター2名就任

スペシャルオリンピックス（SO）の取り組みに共感いただき、さまざまな広報活動を通してSOの活動をより多くの方に知っていただけるようPRを行うドリームサポーターとして、新たに鈴木靖氏と玉田 圭司氏の2名が就任いたしました。

鈴木 靖氏（元スピードスケート選手）

1984年サラエボ五輪日本代表で、現在は札幌市スポーツ局招致推進部に所属、また北海道オール・オリンピアンズGMとして幅広い活動を通してご活躍されています。SONとの活動では、2020年第7回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・北海道の大会サポーターとして、北海道での大会広報やSO活動の普及にご協力いただきました。

玉田 圭司氏（サッカー元日本代表）

サッカー元日本代表としてワールドカップに2度出場、選手時代は柏レイソルや名古屋グランパス、セレッソ大阪、V・ファーレン長崎でプレーされ、2021年に現役引退を表明されました。ユニファイドカップ・デトロイトの選手団派遣に際しては、選手団へのコーチングなどにご尽力、また2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島にて、現地でアスリートたちへエールを送っていただきました。



就任記事

鈴木氏：

<https://www.son.or.jp/stories/news/20220422-dream-supporter/>

玉田氏：

<https://www.son.or.jp/stories/news/20220429-dream-supporter/>

スペシャルオリンピックス日本公式サイトリニューアル

SONナショナルパートナーであるビジネスアーキテクツ様からのご支援で、公式サイトをリニューアルオープンしました（8月8日（月））。

リニューアルした公式サイトはSONの主力事業や注力している活動を分かりやすく情報提供することを目的として作成しました。

掲載情報やページ構成を見直し、新コンテンツの追加、さらにパートナー企業との取り組み事例を掲載するページ作成など、各ステークホルダーにSO活動を周知できるように一新いたしました。

今後、SONの最新情報をいち早くお届けするプラットフォームとして、内容の充実化を進めて参ります。

公式サイト

<https://www.son.or.jp/>

BA



広報啓発事業・メディア掲載

2022年にSONや有森理事長が出演・掲載された主なメディア実績です(抜粋)。

NHK NEWS おはよう日本

スポーツを通じて社会とつながる「スペシャルオリンピックス」

放送日：11月4日（金）

【NHK NEWS WEB】

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20221102/k10013877291000.html>



WEB
特集

スポーツを通じて社会とつながる「スペシャルオリンピックス」



朝日新聞デジタル

「中京大とスペシャルオリンピックス日本が連携協定締結」

<https://www.asahi.com/articles/ASQ5971WSQ52OIP007.html>



大会

スピードスケート・フロアホッケーなど
8競技650人参加見込み 世界大会選考会も

NHK長野

スペシャルオリンピックス 有森裕子さんが
長野市長に協力要請

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagano/20221110/1010024619.html>

広報啓発事業・メディア掲載

2022年にSONや有森理事長が出演・掲載された主なメディア（ナショナルゲーム広島関連）実績です(抜粋)。

広島ニュースTSS

「スペシャルオリンピックス2022広島」が開幕 12の競技に900人のアスリート集う

<https://www.tss-tv.co.jp/tssnews/000017003.html>



NHK広島

スペシャルオリンピックス開幕 県内8会場

<https://www3.nhk.or.jp/hiroshima-news/20221104/4000020154.html>



朝日新聞デジタル

スペシャルオリンピックス、競技始まる 柔道初実施「目標は楽しむ」

<https://www.asahi.com/articles/ASQC56T5LQC5PITB001.html>



広テレ!News



朝日新聞デジタル

「スペシャルオリンピックス閉幕 全員表彰、輝ける場所」

<https://www.asahi.com/articles/photo/AS20221106002264.html>

広島テレビ

「広島で初開催 「スペシャルオリンピックス」閉幕」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c9200aa679ac0c7f0cbf7a03e6cab3cd0420a256>



2022年度受賞歴

Awards 2022



2022年度受賞歴

松田妙子賞の受賞

第2回「生涯学習開発財団松田妙子賞」を受賞。

2022年2月16日（水）に表彰式と有森裕子理事長の受賞インタビューを行いました。

*「生涯学習開発財団松田妙子賞」とは

生涯学習開発財団の前理事長である、松田妙子氏の「学び続けることが、個人も社会も豊かにする」という信念を受け継ぎ、生涯学習の新たな発展に寄与する個人や団体を顕彰することで、より良い社会に寄与することを目指しています。



※有森理事長と
生涯学習開発財団理事長 横川浩氏

生涯学習開発財団
ホームページ
(有森理事長インタビュー掲載)

<https://www.gllc.or.jp/project/matsudataeko/matsudataeko-interview-02/>

日本ライオンズ様 Golisano Health Leadership Award受賞

SONを長年ご支援いただいている一般社団法人日本ライオンズクラブ様が、Golisano Health Leadership Awardを受賞。

*「Golisano Health Leadership Award」とは

SOIより、SOのヘルス活動に多大な貢献を頂いた個人・団体に贈られる賞です。



※ニューヨークにて執り行われた表彰式には、日本ライオンズクラブ理事長の村木秀之氏および理事の鶴嶋浩二氏がご出席されました。

Golisano Health Leadership
Award 詳細記事（英語）
(村木氏・鶴嶋氏 インタビュー掲載)

<https://www.specialolympics.org/what-we-do/inclusive-health/golisano-health-leadership-awards/the-2022-global-golisano-health-leadership-awards>



Fin.

Thank you so much for your
great help.